

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 4年 2月 4日

事業所名 放課後等デイサービス ディライト 保護者等数(児童数) 23 回収数 21 割合 約91%

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか。	16	2	1	2	・2階建てなので確保されていると思う。	今後も活動スペースの確保に努め、より快適にご利用頂ける環境づくりを行います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか。	15	0	0	6		
	3 生活空間は、本人にわかりやすい環境になっているか。また、障害の特性に応じ、設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされているか。	18	0	0	3		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	17	0	0	4		
適切な支援の提供	1 子どもと保護者のニーズや課題がしっかりと分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画が作成されているか。	20	0	0	1		
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	20	0	0	1		
	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか。	16	2	0	3		
	4 活動プログラムが固定化しないように工夫されているか。	19	0	0	2		
	5 児童発達支援の場合は保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合は放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会があるか。	4	2	3	12		
保護者への説明等	1 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか。	20	0	0	1		
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながら、支援内容の説明がなされたか。	20	0	0	1		
	3 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか。	8	4	2	7	・ペアトレではないが、親の生活の都合で子に負担をかけないよう、イレギュラーに応じてもらえることは、結果家族支援になっているので有難い。	ペアレントトレーニングに関しては、今後職員が研修に参加しスキルを身に付けていきます。その後、実践へと繋げていく予定です。
	4 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか。	19	1	0	1	・送迎時に色々とお話が出来る。	送迎時の申し送りは、現在も徹底して行っているが、今後も継続して安心してご利用頂けるよう努めていきます。
	5 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか。	11	4	1	5		
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか。	0	3	9	9		
	7 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	16	0	0	5		

	8	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	20	0	0	1	・LINE等を用いて急な対応をしてくれている。	今後も利用者や保護者のニーズに応えることが出来るよう、検討を進めていきます。
	9	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定などについて、子どもや保護者に対して発信しているか。	20	0	0	1		
	10	個人情報の取扱いに十分注意されているか。	17	0	0	4		
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。	19	1	0	1		
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか。	17	0	0	4		
満足度	1	子どもは通所を楽しみにしているか。	20	1	0	0		
	2	事業所の支援に満足しているか。	20	1	0	0	・有難いといつも感謝している。	今後も満足度の高い支援を目指して、職員の資質向上や環境整備に努めます。